

山都中学校及び高郷中学校の統合に関するお知らせ

～ 統合時期の見直しについて ～

令和 8 年 7 月 3 0 日【編集・発行】喜多方市教育委員会

山都中学校と高郷中学校の統合について、現在の検討状況をお知らせいたします。
教育委員会では、令和 10 年 4 月の統合中学校開校を目標として準備を進めてまいりました。

<山都中学校及び高郷中学校統合準備委員会の開催>

これまで、「山都中学校及び高郷中学校統合準備委員会」を 3 回開催し、保護者や地域の代表、学校関係者の皆様と統合に向けた協議を重ねてまいりました。協議の中では、子ども達の教育環境をはじめ、通学の利便性や安全性、施設の整備、将来を見据えた学校づくりなど、さまざまな視点から多くのご意見をいただいております。

<保護者・地域の皆様への説明の開催>

- ・山都地区保護者説明会（5 月 27 日）
- ・高郷地区保護者説明会（5 月 28 日）
- ・山都町行政区長説明会（6 月 29 日）
- ・高郷町行政区長説明会（6 月 30 日）

参加された皆様から、多くのご意見やご要望をいただきましたが、今後の検討に生かしながら、引き続き、丁寧に協議を進めてまいります。

<統合中学校の設置場所>

統合中学校の設置場所については、統合準備委員会や庁内会議などで検討を進めておりますが、現時点では決定には至っておりません。

<統合中学校の開校時期の見直し>

両校の統合に向けては、地域の皆様のご理解をいただきながら、丁寧に合意形成を図っていくことが何より大切であると考えております。

このため、合意形成に向けて一定の時間を要することから、当初予定しておりました令和 10 年 4 月の開校時期については見直すこととし、今後の協議の状況を踏まえながら、改めて開校時期を整理してまいります。

今後も、子ども達にとってより良い教育環境の実現を最優先に、保護者や地域の皆様のご意見を伺いながら、丁寧に検討を進めてまいります。

※裏面あります。

＜より良い学びの場を「育みの丘構想」で実現＞

教育委員会では、今後の生徒数の推移を踏まえ、子ども達にとってより良い学びの場を新しい形で実現し、山都・高郷地区に中学校を存続できないかという思いから、**山都・高郷地区「育みの丘構想」(案)**を考えました。

＜山都中学校と高郷中学校の生徒数の推計＞

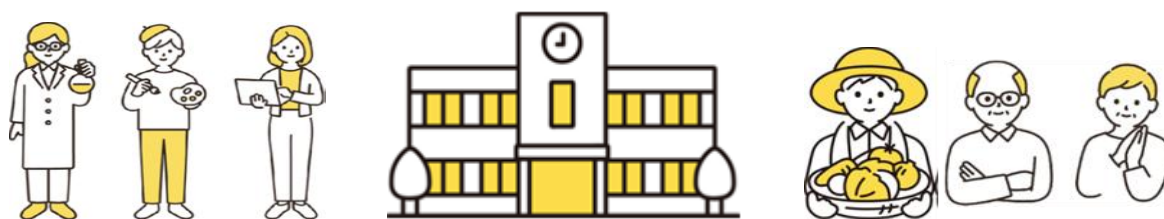
年 度	山都中学校	高郷中学校	合 計
令和 8 年度	4 7 人	2 5 人	7 2 人
令和 14 年度	2 7 人	2 0 人	4 7 人 (推計)
令和 20 年度	1 2 人	4 人	1 6 人 (推計)

※高郷中学校では、令和 14 年度に山都中学校では、令和 19 年度に複式学級が見込まれます。



この構想は、中学校としての教育を確保しながら、地域の方々や企業、大学の先生や学生が「学び」「働き」「交流」できる場を取り入れ、中学生がさまざまな大人と関わりながら学ぶことのできる「**共創の場**」をつくろうとするものです。

例えば、地域の方々や企業が中学生の探究学習や体験活動に協力したり、大学の先生や学生が研究活動やゼミを通して中学生や地域と交流したりすることで、学校の授業だけでは経験できない新しい学びや、多くの人との出会いが生まれることが期待されます。



山都・高郷地区には、豊かな自然や農業など、この地域ならではの魅力があります。

こうした地域資源を生かした学習や、地域・企業・大学との交流を通して、子ども達の学びをより豊かなものにし、地域に学び、地域とともに育つ、そんな教育につなげていきたいと考えています。